

- 平成28年10月1日より滋賀医科大学附属病院に形成外科が開設
- 家族性腫瘍関連遺伝子検査（リンチ症候群）について
- クオリティインディケーターのご紹介
- シリーズ「医療用語解説」第13回
- 駐車場料金変更のお知らせ
- 寄せられたご意見と回答

平成28年10月1日より滋賀医科大学附属病院に形成外科が開設されました

形成外科

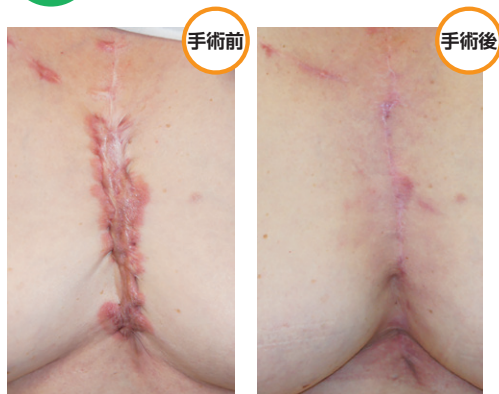


以前なら、体表面の疾患や手術・外傷後の目立ってしまった傷跡は「生命に関わるものではない」と放置されることも多かったのですが、近年、QOL（Quality of Life：生活の質、充実感、満足感を持って社会生活を送ること）の向上をも目指した医療の提供が重視されるようになってきました。この要望に応えるため、形成外科では、体の表面に関するあらゆる問題を解決することを目標としています。具体的には、手術後の目立つ傷跡（例：ケロイド（図1））の修正や乳がん・頭頸部のがん切除後の組織再建が挙げられます。また、唇顎口蓋裂や多指（趾）症等の先天異常疾患に対し、丁寧な手術操作および縫合により最小限かつ目立たない手術跡になるように努力しています。さらに顔面骨骨折（図2）や眼瞼下垂（図3）等、幅広く治療を行っています。

現在、47都道府県のうち40以上の大学病院に形成外科が設置されています。滋賀医科大学附属病院においても、患者さんがより豊かな充実した人生を送るための一助になれば、という目的でこのたび開設の運びとなりました。

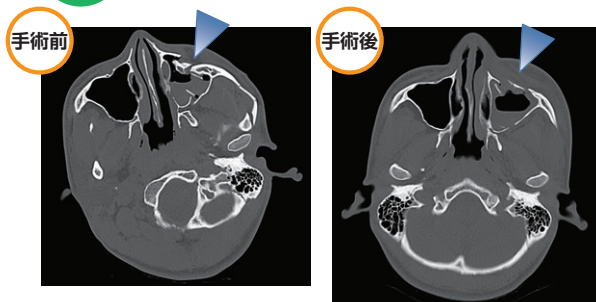
毎週月曜日午前は岡野純子、水曜日午前は鈴木義久、金曜日午後は岡野純子（再診予約のみ）が担当します。お悩みの疾患を抱えている方は是非ご相談ください。

図1 胸部ケロイド



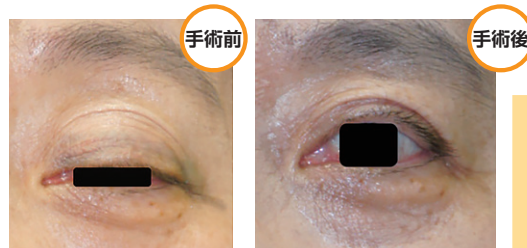
ケロイドは難治性ですが、手術と放射線照射を組み合わせることで、改善することも多いです。

図2 顔面骨骨折（CT）



「術前」の青矢頭は頬骨骨折を示します。チタンプレートによる固定を行いました。「術後」は、頬骨は整復されています。骨癒合がおこって治癒した後、希望されればプレート除去を行います。

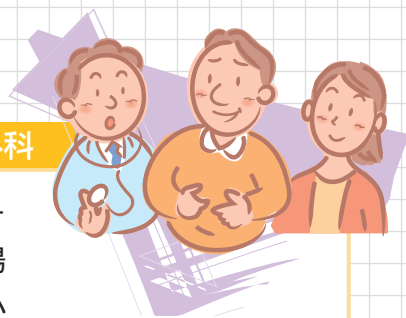
図3 眼瞼下垂



加齢による上眼瞼を挙げる筋肉（上眼瞼挙筋）のたるみや先天性眼瞼下垂等は、手術による改善が可能です。

家族性腫瘍関連遺伝子検査 (リンチ症候群) について

消化器外科



リンチ症候群は遺伝性大腸がんの1つで、全大腸がんの2-4%程度を占めると言われています。また、リンチ症候群は大腸がんだけでなく、子宮内膜がんをはじめ、卵巣がん、胃がん、小腸がん、泌尿器のがんなど、多彩ながんを発症するリスクがあります。

発症の原因となる主な遺伝子として、*MLH1*、*MSH2*、*MSH6*、*PMS2*の4種類の遺伝子が同定されています。これらの遺伝子に変異があった場合、原因となる遺伝子が子どもに受け継がれる確率は50%とされています。

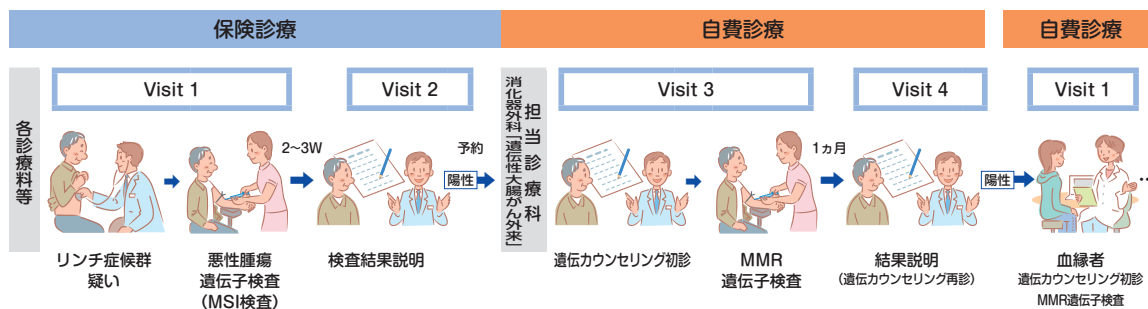
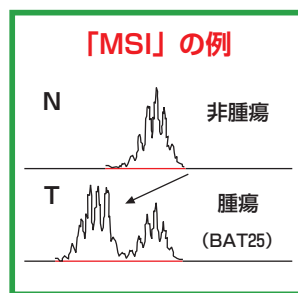
リンチ症候群の患者さん全員にがんが発生するわけではありませんが、大腸がんに罹患するリスクはリンチ症候群ではない患者さんの約10倍になります。

「リンチ症候群」を調べるには??

がんの発症年齢や家族歴などからリンチ症候群が疑わしいと判定された患者さんに対し、マイクロサテライト不安定検査 (MSI検査) を行います。

MSI検査は腫瘍組織と正常組織を用いて特定の領域の遺伝子配列の違いを検出する検査です。

このMSI検査で右の図のように陽性 (MSI-H) と判定された場合、ミスマッチ修復遺伝子検査 (MMR遺伝子検査) を行って確定診断となります。



日本では、MSI検査までは保険診療で対応可能ですが、確定診断となるMMR遺伝子検査は保険で認められておらず自費診療となりますが、遺伝子検査により診断が確定すると、家族 (血縁者) の遺伝子検査が可能となり、発がんのリスクを知ることができます。

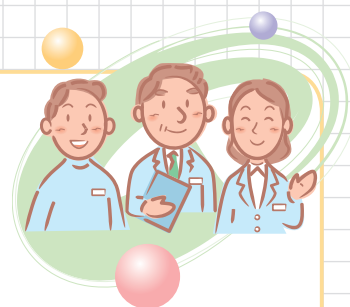
当院では、毎週水曜日に「遺伝性大腸がん外来」を開設しており、遺伝カウンセリングおよび遺伝子検査を行う体制が整っております。詳しくは、主治医や消化器外科外来または、がん相談支援センターまでお問い合わせ下さい。

がん相談支援センター 電話番号：077-548-2859 受付時間：平日の9時~17時

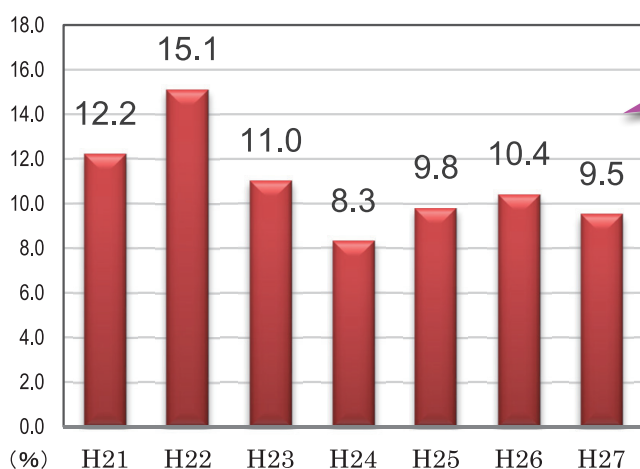
クオリティインディケーター(QI)の ご紹介～CPC(臨床病理検討会)の検討症例率～

病院管理課経営企画室

本院では、医療の質と医療の活動度に関する実績を取りまとめ、「QI：医療の質についての指標」として、約60項目をホームページで公表しています。その中から、今回は「CPC（臨床病理検討会）の検討症例率」についてご紹介します。



CPC（臨床病理検討会）の検討症例率



CPC（臨床病理検討会）とは、治療中に院内で死亡し、病理解剖を行った症例について検証する症例検討会です。

臨床医・病理医などが合同で議論することにより、疾患について理解を深め、医療の質の向上に役立てます。

病理解剖に同意を頂けるご家族は必ずしも多くはありませんが、CPCを開催し、医学情報をフィードバックできるよう努めています。（国立大学における平均値は7～8%です。）

シリーズ「医療用語解説」第13回 ～オプトアウト～

臨床研究開発センター

臨床研究には、過去の診療の検査値や事象等のカルテ情報について個人情報伏せて集計や解析する研究があります。

これらの臨床研究では、改めて個々の患者さんに文書や口頭で同意頂くことが難しい場合もあります。

その場合は倫理審査委員会の承認をうけて、インターネットや院内の掲示物等で研究情報が公開されます。

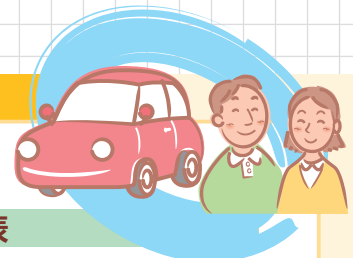


患者さんは、診療のデータが研究に活用されることについてのご確認が出来ると共に、研究への協力の機会の拒否が可能となります。

このように臨床研究についての情報公開ならびにデータ利用を拒否できる機会を設けることを、オプトアウトといいます。

駐車場料金変更のお知らせ

施設課施設企画係



本学では平成29年1月4日から、一般外来駐車場の料金を改定いたしました。

料金の改定に伴い、駐車場の出庫に時間がかかることが予想されます。病院玄関に駐車料金事前精算機を用意いたしましたので、出庫の際にはご活用ください。大変ご不便をおかけいたしますが、ご来院、ご来学の際には、なるべく公共交通機関をご利用いただきますようお願いいたします。

皆様のご理解、ご協力をお願いします。

駐車料金表		
改定後		
外来患者さん・入院患者さん (入退院日のみ)	8時間まで	200円
	以降1時間ごと	100円
	24時間最大	1,200円
一般来訪者 面会・見舞者等	30分以降1時間ごと	200円
	24時間最大	3,000円

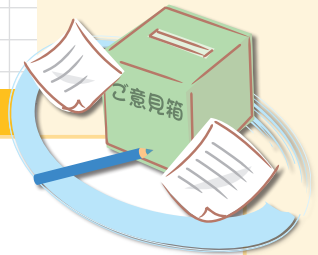
※入庫から30分までは無料

お問い合わせ先 滋賀医科大学 施設課 077-548-2052



寄せられたご意見と回答 ～ご意見箱より～

医療サービス課



当院に対する様々なご意見を気軽にお寄せいただくために、各階にご意見箱を設置しております。これまでに寄せられたご意見と当院からの回答・改善点などをご紹介します。

寄せられたご意見

●携帯のインターネットについて

携帯のインターネットをつなげてほしい。
ワイファイ (Wi-Fi)



●郵便ポストの設置について

郵便ポストは玄関周辺の目につきやすい場所に設置してほしい。



回答・改善点など

携帯は決められた場所でのご使用をお願いしています。
(他の患者さんがおられる病室内での携帯電話はご遠慮ください。)

ネットワークの配線は有料個室のみです。病棟内での無線ルーターは医療機器への影響を考慮して許可しておりませんのでご理解いただきますようお願いします。

ご不便をお掛けします。場所は、入院患者さんの利便性を最優先に現在のところに設置されています。草津郵便局に確認しましたところ、同一敷地内のポストの増設は、現状の利用者数では難しいということです。ご理解いただきますようお願いします。

貴重なお声をありがとうございました。できるだけご要望にお応えできるよう努力いたしておりますが、不十分な点も多々あるかと存じます。皆様のお声を糧として職員一同一層精進していく所存ですので、これからも率直なお声をお聞かせください。

滋賀医科大学医学部附属病院 理念

「信頼と満足を追求する『全人的医療』」

滋賀医大病院ニュース第51号

編集・発行：滋賀医科大学広報委員会

〒520-2192 大津市瀬田月輪町

TEL：077(548)2012(企画課)

過去の滋賀医大病院ニュース(PDF版)はホームページでご覧いただけます。



●理念を実現するための 基本方針

- 患者さんと共に歩む医療を実践します
- 信頼・安心・満足を提供する病院を目指します
- あたたかい心で質の高い医療を提供します
- 地域に密着した大学病院を目指します
- 先進的で高度な医療を推進します
- 世界に通用する医療人を育成します
- 健全な病院経営を目指します

SHIGA UNIVERSITY OF MEDICAL SCIENCES HOSPITAL
滋賀医科大学医学部附属病院の最新治療がわかる本
—患者さんにやさしい医療を実践—
滋賀医科大学学術情報部 編集

専門医が最新治療をわかりやすく解説 47項目

院内ローソンや京滋地区の書店で取扱い中